

洲本市公共施設現地調査のポイント

○目的

公共施設の今後の在り方や取組方針の方向性によって、将来の財政収支や施設配置状況に大きく影響を及ぼすと思われる公共施設について、現地調査を行い、得られた情報をもとに、洲本市公共施設等再編整備検討委員会において検討を行い、実現可能な取組方針を導き出すものとする。

○現地調査のポイント

ポイント	内容
利用状況	稼働率、利用人数の確認
安全性	昭和56年(1981年)6月以降に建設した建物は新耐震基準
老朽化比率	・老朽化比率＝減価償却累計額÷取得価額の確認 ・実際の公共施設の老朽化状況を確認

○主要な公共施設の確認ポイント

施設名称	確認ポイント
淡路文化史料館	・老朽化状況の確認(取り壊しが前提) ・現地建替えは高コスト、代替案を検討中
市民交流センター	・陸上競技場…継続もしくは10年以内に廃止 ・野球場…10年以内に廃止 ・体育館・ホール・会議室等…10年以内に廃止 ・プール…長寿命化し、将来的に建替え、小学校プールと集約化
五色中央公民館	・除却が前提 ・機能の移転先の妥当性 (五色庁舎3階、中山間総合活性化センターの講堂、青少年センターの確認)
中山間総合活性化センター	・子育てセンターの機能移転先の候補地の一つ